

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	276	農作物保全事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市内全域における水稲病虫害防除への支援及び有害鳥獣捕獲事業を実施します。
事業の目的	事業実施により、高品質米の安定生産及び農作物全般の生産性の向上を図ります。 また、農作物被害による生産意欲の低下を防ぎます。
事業の効果	水稲病虫害防除を市内全域において実施することにより、高品質米の安定生産に加えて、農作業の合理化を図ることができる。また、有害鳥獣による農作物の被害を最小限に抑えることができました。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	8,406	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲・処分、イノシシ対策
令和02年度	8,352	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲・処分、イノシシ対策
令和03年度	4,452	水稲病虫害防除の実施、有害鳥獣の捕獲・処分、イノシシ対策
合計	21,210	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
ラジコンヘリコプターによる水稲病虫害防除	630ha	630ha	(見直し中)
有害鳥獣捕獲業務	680羽	680羽	
炭酸ガスによるハクビシン殺処分	50頭	50頭	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-5目 / 経常経費		
事業名	394	土地改良推進事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農地及び農業用施設の適正な管理に努めるため、各種団体に負担金を支出し、農業者の経営安定を支援します。
事業の目的	農地及び農業用施設の適正管理を図ります。
事業の効果	土地改良事業の円滑な推進によって、農業者の経営の安定が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	7,723	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
令和02年度	7,723	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
令和03年度	7,723	土地改良事業の推進を図るための負担金等支出
合計	23,169	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
土地改良事業推進のための負担。	8件	8件	(見直し中)

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	488	水田自給力向上対策事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業者・農業者団体が主体となり、地域農業の特性・作物振興及び水田利用の将来方向・担い手の明確化と育成方向などを定めた佐倉市地域水田農業ビジョンを達成します。作物販売戦略、水田の利活用、担い手の育成など、生産対策及び経営対策を一体的に実施するため、各農業者へ補助金の交付を行います。
事業の目的	・自給力の向上及び水田経営規模の拡大を目的とします。 ・主食用以外への米出荷を推進します。 ・米粉加工製品の消費拡大並びに暗渠排水の整備を進めます。
事業の効果	強い農業のできる生産体制の確立が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	53,310	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行う。
令和02年度	47,403	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行う。
令和03年度	47,403	麦・大豆・稲発酵粗飼料用稲・飼料用米・米粉用米・加工用米等の作付作物に対して助成を行う。
合計	148,116	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
水田自給力向上事業	230ha	230ha	(見直し中)
排水改良事業	200a	200a	
水田農産物推進事業	1件	1件	
生産調整達成者	85件	85件	
担い手強化事業	4件	4件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-4目 / 経常経費		
事業名	489	畜産振興事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	各種団体の負担金、家畜の予防注射や検査の実施、家畜改良の推進、佐倉市畜産組合連合会が実施する事業への補助を実施します。
事業の目的	家畜の改良増殖、防疫対策、環境対策、地場畜産物の消費拡大等を実施することによって、畜産振興を図ります。
事業の効果	優良な家畜の確保や家畜の健康維持などを図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,967	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進する。
令和02年度	4,967	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進する。
令和03年度	4,967	畜産振興に伴う一般管理費及び家畜防疫対策、家畜改良増殖対策、地場産畜産物の消費拡大等を推進する。
合計	14,901	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間補助件数	1件	1件	(見直し中)
予防接種実施頭数	牛580頭 豚80頭	牛580頭 豚80頭	
年間補助金額	連合会からの請求による	連合会からの請求による	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	572	畜産総合対策事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成18年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	ゆとりとやりがいのある畜産経営を営むために、畜産労働環境を改善する取り組みや、家畜排せつ物処理などの畜産生産関連施設について補助を行います。
事業の目的	地域社会と調和のとれた、健全かつ効率的な畜産経営を推進します。
事業の効果	地域環境と調和した健全な畜産経営の確立と、ゆとりとやりがいのある畜産経営の確立を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,844	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助
令和02年度	1,800	ヘルパー利用促進、生産機械施設に対する補助
令和03年度	0	—
合計	3,644	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助件数	2件	2件	(見直し中)
ヘルパー利用人数	180人	180人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	706	農業振興資金等融資助成事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・農業者が、その経営に必要な資金を借り入れた場合、当市において利子補給を行います。
事業の目的	・金利負担軽減による経営の安定、強化を目的とします。
事業の効果	・農業経営における投資は高額なものが多く、借入金及び金利負担が農業経営を圧迫しているため、利子補給を行うことは農業経営の安定と強化につながる投資への取組に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	344	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付
令和02年度	344	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付
令和03年度	344	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金、農業近代化資金利子補給金交付
合計	1,032	

【活動指標・成果指標】

指標名		平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助金額		借入要望金額による	借入要望金額による	(見直し中)
補助件数		10件	10件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	718	耕作放棄地対策事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・農業の生産基盤である農地が、耕作放棄の増加傾向にある中で、耕作放棄を防ぎ、食料供給力を強化していくために、担い手の育成と併せて、耕作放棄地の再生・利用を含めた農地の有効利用を図ります。 ・高齢化により担い手が不足傾向となっている中で、将来にわたり食料の安定供給と農業の持続的な発展に向けて、担い手の育成、耕作放棄地の解消、農地の利用集積の促進等を図ります。
事業の目的	・耕作放棄地を予防、解消することで、農村環境を整備し、もって市内の活性化を図ります。 ・耕作放棄地を予防、解消することで、耕作面積を拡大し、佐倉市の農産物の生産量の増大を目指します。
事業の効果	・農村環境の整備による市内の活性化、農産物の生産量の増加が図られます。 ・新規就農希望者が耕作放棄地で耕作を行うことで、農業の担い手の確保に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	44,960	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、青年就農者に対する支援
令和02年度	48,578	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、青年就農者に対する支援
令和03年度	48,578	新規利用集積の設定支援、新規就農者に対する支援、耕作放棄地の障害物除去・整地等に対する支援、青年就農者に対する支援
合計	142,116	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
新規就農者数	8名	8名	(見直し中)
新規利用集積面積(年間)	28ha	28ha	
耕作放棄地解消面積(年間)	2ha	2ha	
青年就農給付金給付対象者数	1人1夫婦(2.5名分)	1人1夫婦(2.5名分)	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 5 款-1 項-5 目 / 臨時経費	
事業名	7285	農業生産基盤整備事業	
担当所属		農政課	事業期間 平成 23 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業生産基盤である耕地の区画形質の改善、用排水路・農道整備や換地による耕地の集団化、用排水機場の総合的な整備など、生産性の高いほ場の整備を実施する土地改良事業に対して助成します。
事業の目的	耕地の区画形質の改善、用排水路及び農道の整備、換地による耕地の集団化、揚排水機場の整備等を総合的に実施します。
事業の効果	高生産性農業の実現及び農業資源の保全を図られました。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	35,193	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
令和 02 年度	20,765	農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金交付
令和 03 年度	0	—
合計	55,958	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
優良農地の保全事業に係る負担金支出件数	5 件	4 件	(見直し中)

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	7615	農地基本台帳電子化推進事業		
担当所属		農業委員会事務局	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農地基本台帳システムにより、農家の経営状況や農地の状況を把握するとともに、農地法(3条、4条、5条、18条等)に伴う処理や利用権設定処理、年金受給に伴う処理、相続・贈与税に伴う処理等の農業委員会業務を迅速かつ適正に行います。
事業の目的	農地基本台帳システムの導入により、農家の調査に係る負担軽減が図られるとともに、農家の経営状況と農地の状況を把握することで関係機関と連携した耕作者への適切な支援が可能となり、農家の安定した経営及び農地の利用集積等による有効利用に寄与します。
事業の効果	農地基本台帳システムにより、農家の経営状況や農地の状況を把握するとともに、農地法に伴う処理や農業者年金、相続税・贈与税猶予、生産緑地等を一元的に管理することで農業経営の合理化を図り、もって農業の健全な発展に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	725	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
令和02年度	66	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
令和03年度	66	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
合計	857	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
情報更新した市内農地の情報管理件数	60,000筆	60,000筆	(見直し中)
年間利用権設定件数	180件	180件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策1(力強い農業ができる生産体制を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7677	農産園芸経営支援事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業者及び農業者団体が行う施設、機械等の整備により、農産物の生産性の向上及び直売所における生産・加工・販売の体制強化を図ります。認定農業者及び直売所を運営する農業者団体が行う施設、機械等の整備に対し、補助金を交付します。
事業の目的	農業者及び農業者団体が行う施設、機械等の整備により、農産物の生産性の向上及び直売所における生産・加工・販売の体制強化を目的とします。
事業の効果	農業者及び農業者団体の負担を軽減し、もって経営規模の拡大による農業経営の安定及び地産地消の推進を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	11,094	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「新輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業
令和02年度	10,245	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「新輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業
令和03年度	10,245	生産体制強化事業、農産物直売所整備推進事業、「新輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業
合計	31,584	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
生産体制強化事業補助件数	6件	6件	(見直し中)
農産物直売所整備推進事業補助件数	1件	1件	
「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業等の県補助事業件数	2件	2件	
担い手件数(認定農家数)	126件	126件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策2(地域農畜産物の消費拡大を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	833	農業振興事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉アグリフォーラムを開催し、講演等により農業に関わる情報の発信を行い、直売会により地産地消の推進や交流を図る。
事業の目的	農業者や消費者、障害者、高齢者などと共に農業・農村の良さを再認識すると共に、地産地消の推進やイベント等を通じて交流を図り、農業について理解を深め、佐倉市農業の活性化と発展を図る。
事業の効果	多くの地域の方々に農業・農村の良さを再認識すると共に、地産地消の推進やイベント等を通じて交流を図り、農業について理解を深めることができた。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,543	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
令和02年度	1,543	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
令和03年度	1,543	アグリフォーラム開催、研修実習生受入、負担金支出
合計	4,629	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間フォーラム等開催回数	1回	1回	(見直し中)
年間農家実習研修生受入人数	25名	25名	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策2(地域農畜産物の消費拡大を推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	9732	6次産業化事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成25年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・農産物等を主とした加工品の試作、商品包装づくり、販売促進に必要な資材とチラシ作成、商談会開催等を支援します。 ・農産物等の高付加価値化等、新たな加工・販売等に取り組むために必要となる機械・施設等の整備等を支援します。
事業の目的	・地域の第1次産業としての農林水産業と、これに関連する第2次、第3次産業に係る産業を融合させることにより、総合的かつ一体的な産業化、いわゆる6次産業化を進めて、農林水産業者の所得の向上、地域の活性化を図ります。
事業の効果	・佐倉産農産物等の付加価値の増加が図られます。 ・農業者等の所得向上が図られます。 ・新たな雇用の創出が図られます。 ・地域の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,400	・農産物等を主とした加工品の試作、商品包装づくり、販売促進に必要な資材とチラシ作成、商談会開催等を支援します。 ・農産物等の高付加価値化等、新たな加工、販売等を図るために必要となる機械・施設等の整備等を支援します。
令和02年度	2,200	・農産物等を主とした加工品の試作、商品包装づくり、販売促進に必要な資材とチラシ作成、商談会開催等を支援します。 ・農産物等の高付加価値化等、新たな加工、販売等を図るために必要となる機械・施設等の整備等を支援します。
令和03年度	2,200	・農産物等を主とした加工品の試作、商品包装づくり、販売促進に必要な資材とチラシ作成、商談会開催等を支援します。 ・農産物等の高付加価値化等、新たな加工、販売等を図るために必要となる機械・施設等の整備等を支援します。
合計	6,800	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
6次産業化の説明会、講習会、相談会	4回	4回	(見直し中)
6次産業化の実施	3件	3件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策3(豊かな農村環境のあるまちにします)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 経常経費	
事業名	170	農村集会施設管理運営事業	
担当所属		農政課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・農村集会施設(農村婦人の家、和田農産加工実習所)内に設置した加工機械や備品等の貸出を行っています。 ・みそづくり事業、たけのこ缶詰づくり事業を実施しています。
事業の目的	・農村地域と都市部との方々との交流の場として、農村婦人の家(弥富)及び和田ふるさと館内農産加工実習所が利用されています。
事業の効果	・農村集会施設の機械等の定期点検により、利用者の利便性の向上及び安全管理が図られます。 ・都市部の方が地元農産物に目を向けることで、地産地消に繋がります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	551	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
令和02年度	551	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
令和03年度	551	施設の管理運営、施設の機器類の修繕・点検等の実施
合計	1,653	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
農村集会施設稼働件数	700件	700件	(見直し中)
年間農村集会施設利用者数	3,000人	3,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策3(豊かな農村環境のあるまちにします)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	397	市民の森維持管理事業		
担当所属		農政課	事業期間	昭和56年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	事業区域内の用地の地権者で組織する管理組合に維持管理を委託するとともに事業の推進を図り、地域の振興に資します。
事業の目的	都市化により急速に減少する緑を守り、森林の豊かさを学ぶとともに後世に緑を残すことを主旨とし、市民の森林レクリエーション及び緑資源の多目的活用を提供することにより市民、子供たちが自然とふれあい、情緒豊かに成長する場としての整備を目的とします。
事業の効果	森林の保全及び自然とのふれあいの場を市民へ提供することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,907	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
令和02年度	4,907	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
令和03年度	4,907	市民の森の清掃・下刈等の維持管理作業を委託します。
合計	14,721	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
作業回数	23回	23回	(見直し中)
森林の作業委託面積	165,300㎡	165,300㎡	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策3(豊かな農村環境のあるまちにします)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	570	環境保全型農業推進事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・減農薬や減化学肥料に繋がる農業技術の実施及び農業用廃プラスチックの適正処理に対し補助金を交付します。 ・持続型農業技術等の導入及び農業用廃プラスチックの適正処理の推進を実施します。
事業の目的	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い、環境負荷を減らした持続性のある農業の推進を目的とします。
事業の効果	環境と調和の取れた持続的な農業生産、営農環境の確保、環境にやさしい農業、有機農業の健全な発展を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,914	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支払交付金、「環境にやさしい農業」推進事業
令和02年度	1,914	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業、環境保全型農業直接支払交付金、「環境にやさしい農業」推進事業
令和03年度	0	—
合計	3,828	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金参加農業者数	1団体	1団体	(見直し中)
環境保全型農業直接支払交付金参加団体数	2団体	2団体	
園芸用廃プラスチック適正処理量	16t	16t	
環境保全型農業直接支払交付金取組面積	20ha	20ha	
「環境にやさしい農業」推進事業導入点数	1件	1件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策3(豊かな農村環境のあるまちにします)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-5目 / 臨時経費		
事業名	719	農地・水・環境保全対策事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成19年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域の共同活動の促進のため多面的機能支払交付金による支援を行い、農村環境の維持・保全を図ります。
事業の目的	農業者を含む地域住民が共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上に取り組むことを目的としています。
事業の効果	農業者を含む地域住民が一体となった取り組みにより農村環境・景観の維持保全が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	47,287	多面的機能支払負担金(農地維持活動、資源向上活動(長寿命化活動を除く)、資源向上活動(長寿命化活動))
令和02年度	47,287	多面的機能支払負担金(農地維持活動、資源向上活動(長寿命化活動を除く)、資源向上活動(長寿命化活動))
令和03年度	47,287	多面的機能支払負担金(農地維持活動、資源向上活動(長寿命化活動を除く)、資源向上活動(長寿命化活動))
合計	141,861	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間共同活動団体数	8団体	8団体	(見直し中)
年間向上活動団体数	4団体	4団体	
協定面積(田)	216.7ha	216.7ha	
協定面積(畑)	2ha	2ha	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策3(豊かな農村環境のあるまちにします)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-2項-1目 / 臨時経費		
事業名	13792	森林整備事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成31年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	これまで様々な課題等により手入れができていなかった森林における間伐等の森林整備やこのための意向調査、境界確定等の取組を推進していきます。
事業の目的	適切な森林整備等を進めていきます。
事業の効果	適切な森林整備を進めることにより地球温暖化防止に繋がります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	8,000	森林環境譲与税が配分されます。 森林クラウド年間利用料の負担があります。
令和02年度	8,000	森林環境譲与税が配分されます。 森林クラウド年間利用料の負担があります。
令和03年度	8,000	森林環境譲与税が配分されます。 森林クラウド年間利用料の負担があります。
合計	24,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
森林整備面積	0ha	0ha	(見直し中)

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策4(都市と農村の交流を促進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	179	佐倉草ぶえの丘整備事業		
担当所属		農政課	事業期間	昭和54年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉草ぶえの丘の円滑な管理運営、施設の改修、機能の拡充を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場を提供します。
事業の目的	農林水産資源の多目的利用を推進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の育成に資することを目的とします。
事業の効果	佐倉草ぶえの丘の円滑な管理運営、施設の改修等を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場として提供し、都市と農村の交流を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	169,618	・佐倉草ぶえの丘の施設整備、修繕
令和02年度	80,799	・佐倉草ぶえの丘の施設整備、修繕
令和03年度	80,799	・佐倉草ぶえの丘の施設整備、修繕
合計	331,216	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
園内整備項目数	主要2工事	主要2工事	(見直し中)
利用者(子供達)の満足度	2回	2回	
利用者数	120,000人	120,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策4(都市と農村の交流を促進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5 款-1 項-3 目 / 臨時経費		
事業名	275	佐倉草ぶえの丘管理運営事業		
担当所属		佐倉草ぶえの丘	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉草ぶえの丘施設の円滑な管理運営、施設の改修、機能の拡充を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場を提供します。
事業の目的	農林水産資源の多目的利用を促進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の保持に資することを目的とします。
事業の効果	佐倉草ぶえの丘の円滑な管理運営、施設の改修等を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場として提供し、都市と農村の交流を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	117,644	宿泊事業、農業体験事業、各種イベントなど佐倉草ぶえの丘の管理運営を行います。
令和02年度	117,644	宿泊事業、農業体験事業、各種イベントなど佐倉草ぶえの丘の管理運営を行います。
令和03年度	117,644	宿泊事業、農業体験事業、各種イベントなど佐倉草ぶえの丘の管理運営を行います。
合計	352,932	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
開園日	321日	321日	(見直し中)
日帰り入園者数	106,000人	106,000人	
宿泊者数	14,000人	14,000人	
総利用者数	120,000人	120,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策1-施策4(都市と農村の交流を促進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 5款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	484	市民農園管理運営事業		
担当所属		農政課	事業期間	平成6年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託することにより、施設の利用環境を確保します。
事業の目的	遊休農地の解消と農業者以外の者が、野菜・花等を栽培し自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めることを目的とします。
事業の効果	遊休農地の解消及び都市部住民への農業理解に資するとともに、市民農園を利用することによる生きがいづくり等に貢献できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,312	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
令和02年度	2,312	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
令和03年度	2,312	栽培環境の維持・管理を各市民農園管理運営組合に委託します。
合計	6,936	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
市民農園管理運営数	2箇所	2箇所	(見直し中)
市民農園稼働率	90%	90%	
生谷市民農園稼働率	99%	99%	
大篠塚市民農園稼働率	82%	82%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(企業の連携による地域経済の振興を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6 款-1 項-2 目 / 経常経費		
事業名	575	商業・工業団体育成事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成 28 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市内商工業団体(佐倉商工会議所、佐倉工業団地連絡協議会、佐倉第三工業団地連絡協議会)の活動、運営に対して補助金を交付します。
事業の目的	市内で活動する産業経済団体活動の活性化及び企業間連携を強化し、もって会員企業の発展及び区域内で働く勤労者の福祉の向上、ひいては地域経済の発展及び市内商工業の振興を図ります。
事業の効果	・産業経済団体の組織力強化を図ります。 ・産業経済団体活動の活性化を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	33,060	・佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 ・工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
令和 02 年度	33,060	・佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 ・工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
令和 03 年度	33,060	・佐倉商工会議所事業補助金を交付します。 ・工業団地連絡協議会事業補助金を交付します。
合計	99,180	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
年間支援団体数	3 団体	3 団体	(見直し中)
佐倉商工会議所の会員数(年間)	1,915 事業者	1,915 事業者	
佐倉工業団地連絡協議会会員企業数	68 社	68 社	
佐倉第三工業団地連絡協議会会員企業数	44 社	44 社	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策1(企業の連携による地域経済の振興を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	7673	市内商工業啓発事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	産業振興を推進するための象徴的イベントとして、また市民に佐倉の産業を紹介する貴重な機会として、産業まつり(工業団地内企業等による工業製品の展示・体験、商業・サービス業事業者による販売・事業紹介、その他各種イベント)を行います。
事業の目的	市内産業に関する啓発事業等を通じて、生産者・商工業者と消費者との交流や、市民への市内産業に対する意識の啓発を図ります。
事業の効果	- 多くの市民に産業まつりに来場していただき、市内産業に対する関心を高めます。 - より多くの生産者・事業者に参加していただき、消費者や事業者同士の交流を推進します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,800	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
令和02年度	4,800	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
令和03年度	4,800	産業まつりの開催(会場設営、広告宣伝など)
合計	14,400	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
産業まつり開催日数(年間)	2日	2日	(見直し中)
市内工業等出展者数	40件	40件	
商業・サービス業等出店者数	50件	50件	
産業まつり参加者数	15,000人	15,000人	
工業等出展者の満足度	80%以上	80%以上	
商業・サービス業等出店者の満足度	70%以上	70%以上	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策2(中小企業の経営安定を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	573	中小企業代位弁済損失補償事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市中小企業資金融資制度は、佐倉市が一定額を預託し、それを原資として千葉県信用保証協会の保証に基づき金融機関が融資を行う制度です。借入先企業が債務の返済を滞らせた場合は、信用保証協会と金融機関の約定に基づき、信用保証協会による代位弁済が実行されることとなり、市も応分の損失補てんを行う信用保証制度により行われている制度です。
事業の目的	中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関を通じて中小企業に融資する事業資金の融通を円滑にし、市内中小企業の振興を図ることを目的とします。
事業の効果	市内中小企業の振興を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
令和02年度	1,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
令和03年度	1,000	代位弁済が実行される際の損失補てん
合計	3,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
代位弁済件数	0件	0件	(見直し中)
代位弁済に伴う損失補てん率	100%	100%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策2(中小企業の経営安定を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 経常経費		
事業名	843	中小企業支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市中小企業資金融資制度は、佐倉市が一定額を預託し、それを原資として千葉県信用保証協会の保証に基づき金融機関が融資を行う制度です。市内の中小企業の経営の安定を図るため、低利融資の実施と利子補給を行い、市内中小企業の育成振興を図ります。
事業の目的	市内の中小企業者が経営上必要とする資金の調達を円滑にし、商工業の育成を図ることを目的とします。
事業の効果	中小企業の資金調達力を強化するため、低金利融資制度を実施することにより、中小企業の金融の円滑化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	12,020	市内の中小企業者に低利融資と利子補給を実施します。
令和02年度	12,020	市内の中小企業者に低利融資と利子補給を実施します。
令和03年度	12,020	市内の中小企業者に低利融資と利子補給を実施します。
合計	36,060	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間融資件数	50件	50件	(見直し中)
新規融資件数(運転資金)	29件	29件	
新規融資件数(設備資金)	3件	3件	
新規融資件数(小規模事業資金)	8件	8件	
新規融資件数(新規融資制度の利用件数)	10件	10件	
新規融資の融資金額	485,195千円	485,195千円	
利子補給制度 利用企業件数	203件	203件	
利子補給金額	12,333千円	12,333千円	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策3(魅力ある商業地を形成します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	285	街路灯等維持管理支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	商店街街路灯等の維持管理費への補助として、各商店会等に対し、年間に要する電気料の一部に対して助成します。また、補助事業の対象となる街路灯について街路灯賠償責任保険に加入する費用を助成します。
事業の目的	商業団体の振興及び地域の防犯や安全確保に寄与するため、商店街の夜間における照明を確保します。
事業の効果	商店街街路灯等の電気料等を補助し、商店街の夜間照明が確保されることで、市民の利便性や安全性を高めるとともに、商店街の賑わいを創出し、商店会の振興及び地域の発展に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,000	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出 ・自賠責保険加入助成
令和02年度	2,000	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出 ・自賠責保険加入助成
令和03年度	2,000	・商店街への街路灯等の電気料補助金支出 ・自賠責保険加入助成
合計	6,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助商店会数	14商店会	14商店会	(見直し中)
街路灯電気料金補助率	100%	100%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策3(魅力ある商業地を形成します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 経常経費		
事業名	574	市営駐車場維持管理事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成12年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	にぎわいの創出による地域活性化を目的に、車を利用する来街者の利便性向上と近隣公共施設利用者のため、佐倉市駐車場(旧印旛支庁跡地駐車場)を維持管理します。 また、維持管理業務として、維持管理業務の委託や駐車場設備の修繕、草刈業務等を行います。
事業の目的	佐倉市駐車場を維持管理し、車を利用する来街者や近隣公共施設利用者の利便性向上を図ることにより、来街者の増加による賑わいの創出と地域活性化の実現を図ります。
事業の効果	公共駐車場として適切に管理し、来街者の利便性向上を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	483	維持管理を委託します。 草刈り業務を委託します。 樹木の剪定を委託します。 設備修繕を実施します。
令和02年度	483	維持管理を委託します。 草刈り業務を委託します。 樹木の剪定を委託します。 設備修繕を実施します。
令和03年度	483	維持管理を委託します。 草刈り業務を委託します。 樹木の剪定を委託します。 設備修繕を実施します。
合計	1,449	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間管理日数	366日	365日	(見直し中)
草刈業務委託数	2回	2回	
修繕箇所数	—	—	
市民が佐倉市駐車場を利用した日数	366日	365日	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策3(魅力ある商業地を形成します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	722	産業振興ビジョン推進事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市産業振興推進会議を開催し、市、事業者、産業経済団体、消費者等が一体となって産業の振興について必要な議論を行います。産業振興ビジョンの進捗状況を確認するとともに、新たな施策や事業の追加等、ビジョンの修正を検討します。
事業の目的	産業振興ビジョンの着実な進行を確保します。
事業の効果	産業振興ビジョンを着実に進行することで、市の重点施策である産業振興を推進します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,822	産業振興推進会議の開催(年4回) ※次期産業振興ビジョン策定のため開催数増 次期産業振興ビジョン策定準備に係る事前調査業務委託
令和02年度	212	産業振興推進会議の開催(年2回)
令和03年度	212	産業振興推進会議の開催(年2回)
合計	3,246	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
産業振興推進会議の年間開催回数	4回	2回	(見直し中)
ビジョン進捗率	100%	100%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策3(魅力ある商業地を形成します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	7455	街中にぎわい推進事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成20年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・商店会等が行う事業に対する助成金を支出します。 ・商店街の空き店舗や空き家で事業を開始する者に対する助成金を支出します。
事業の目的	商店街活性化に寄与する活動等を支援し、商店街来街者数を増加させます。
事業の効果	商店街活性化に寄与する活動等を支援することで、魅力ある商業地を形成します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	21,500	・商店街活性化イベント、ホームページ等による情報発信、商店街の法人化支援事業等を商店会等が行うための経費の一部を補助します。 ・商店街の空き店舗や空き家で事業を開始する者に対する助成金を支出します。
令和02年度	21,500	・商店街活性化イベント、ホームページ等による情報発信、商店街の法人化支援事業等を商店会等が行うための経費の一部を補助します。 ・商店街の空き店舗や空き家で事業を開始する者に対する助成金を支出します。
令和03年度	21,500	・商店街活性化イベント、ホームページ等による情報発信、商店街の法人化支援事業等を商店会等が行うための経費の一部を補助します。 ・商店街の空き店舗や空き家で事業を開始する者に対する助成金を支出します。
合計	64,500	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
街中にぎわい推進事業補助金利用件数	22事業	22事業	(見直し中)
商店街空き店舗等出店促進補助金利用件数	9件	9件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策4(企業誘致を推進するとともに、既存企業の新たな展開を促進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6 款-1 項-2 目 / 臨時経費		
事業名	723	企業誘致事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成 23 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市内の企業誘致指定区域において、進出または増設しようとする企業に対して、各種助成措置(固定資産税・都市計画税、緑化推進、市内雇用促進等)を講じることによって企業の立地促進を図ります。また、企業誘致に関するその他の支援についても併せて検討し、制度の充実を図ります。
事業の目的	優良企業の立地を促進し、市内産業の振興を図ります。
事業の効果	市内に進出する事業所を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	323,225	企業立地促進助成金、地元雇用促進奨励金等を交付します。
令和 02 年度	395,657	企業立地促進助成金、地元雇用促進奨励金等を交付します。
令和 03 年度	364,420	企業立地促進助成金、地元雇用促進奨励金等を交付します。
合計	1,083,302	

【活動指標・成果指標】

指標名	平 成 3 1 年 度	令 和 0 2 年 度	令 和 0 3 年 度
企業立地促進助成金交付件数	9 件	9 件	(見直し中)
地元雇用促進奨励金交付件数	2 件	2 件	
市 内 進 出 企 業 数	14 社以上	15 社以上	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策5(起業を促進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	7683	起業支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成25年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	起業に関する基礎的な知識を学んでもらうため、起業塾(入門編)及び講演会等のイベントを実施します。
事業の目的	市内における起業の機運を高めることで、新たな事業者の創設を促進し、もって本市の産業振興を図ります。
事業の効果	市内における起業件数を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,869	・佐倉起業塾(入門編)を開催します。 ・起業に関する講演会を開催します。 ・創業に関わるイベントや広報事業を委託します。
令和02年度	1,869	・佐倉起業塾(入門編)を開催します。 ・起業に関する講演会を開催します。 ・創業に関わるイベントや広報事業を委託します。
令和03年度	1,869	・佐倉起業塾(入門編)を開催します。 ・起業に関する講演会を開催します。 ・創業に関わるイベントや広報事業を委託します。
合計	5,607	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
起業啓発イベント開催回数	3回／年	3回／年	(見直し中)
起業啓発イベント参加人数	30人／年	30人／年	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策2-施策5(起業を促進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	13809	佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成30年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	多様な働き方を推進し、創業及び新事業を促進するための施設、佐倉市スマートオフィスプレイスの管理運営を行います。
事業の目的	・本施設の利用を通じて、創業や新事業を増やすことにより、市内産業の活性化に繋がります。 ・平成31年4月の働き方改革関連法施行に併せ、「多様な働き方」が可能な場を本市が先導的に整備します。
事業の効果	・政府の推奨する「働き方改革」の推進に資するテレワークが可能な施設を市内に整備すれば、利用者のワークライフバランスの向上が図れるだけでなく、昼間人口の増加(まちの賑わい創出)にも寄与します。 ・比較的安価で利用できるコワーキングスペースを提供することで、市内で起業する人が増加し、将来的には市内産業活性化及び税収増が期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	30,014	・長期継続契約による建物賃借料 ・人件費(受付業務委託) ・光熱水費・機器賃借料 ・システム使用料・有線放送及び駐車場管理機使用料 ・清掃委託料・機械警備委託・機器保守点検委託 ・消耗品費・印刷製本費・回線使用料等 ・サービスオフィス協同組合への負担金
令和02年度	8,400	長期継続契約による賃借料
令和03年度	8,400	長期継続契約による賃借料
合計	46,814	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
新規起業数	3人	7人	(見直し中)
テレワーク就業者数	2人	5人	
施設利用者数	50人	75人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策1(就業の促進、雇用の安定化を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-4目 / 経常経費		
事業名	68	中小企業退職金共済掛金補助事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成5年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	退職金共済契約を締結した中小企業者の負担する共済掛金の一部を補助します。
事業の目的	中小企業の振興に寄与します。
事業の効果	退職金制度への加入を促進することで中小企業における従業員の福祉向上及び雇用安定化を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,593	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
令和02年度	1,593	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
令和03年度	1,593	中小企業退職金共済の新規加入者分掛金の一部補助を実施します。
合計	4,779	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助金交付企業数	31社	31社	(見直し中)
新規加入者数	100人	100人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策1(就業の促進、雇用の安定化を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6 款-1 項-4 目 / 経常経費		
事業名	288	地域職業相談室運営事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成 23 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市地域職業相談室(ミレニアムセンター佐倉内)で、就職に関する相談、情報提供、職業紹介等の業務を行います。
事業の目的	雇用の安定、促進を図ります。
事業の効果	職業紹介や就職に関する相談に応じることにより、就業を支援します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	2,322	地域職業相談室での求職者への情報提供、職業紹介の実施
令和 02 年度	2,322	地域職業相談室での求職者への情報提供、職業紹介の実施
令和 03 年度	2,322	地域職業相談室での求職者への情報提供、職業紹介の実施
合計	6,966	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
年間開所日数	242 日	242 日	(見直し中)
利用者数	17,201 人	17,201 人	
紹介率	30%	30%	
新規求職者の就職率	69%	69%	
就職件数	820 件	820 件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策1(就業の促進、雇用の安定化を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6 款-1 項-4 目 / 臨時経費		
事業名	399	特定求職者雇用促進事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成 21 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	特定求職者(障害者)を新規に雇用する市内事業者に対してその雇用に係る費用の一部を補助します。
事業の目的	雇用機会の拡大を図ります。
事業の効果	企業における障害者の雇用者数を増加させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	5,995	障害者雇用促進奨励金の交付、周知
令和 02 年度	5,995	障害者雇用促進奨励金の交付、周知
令和 03 年度	5,995	障害者雇用促進奨励金の交付、周知
合計	17,985	

【活動指標・成果指標】

指標名	平 成 3 1 年 度	令 和 0 2 年 度	令 和 0 3 年 度
障害者雇用促進奨励金の助成件数	1 件	1 件	(見直し中)
障 害 者 雇 用 創 出 数	1 人	1 人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策3-施策1(就業の促進、雇用の安定化を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-4目 / 経常経費		
事業名	726	就業促進支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	昨今の厳しい雇用情勢を踏まえ、国・県の雇用関係機関と連携し、就業・能力向上に関するセミナーや雇用施策情報の提供を行うとともに、求職者向けセミナーを開催します。セミナーの開催においては、子育て中の求職者の参加を促進するため、託児環境を整備します。
事業の目的	市内の求職者の就業を支援します。
事業の効果	就業希望者に対し、就職活動についての情報提供や、職業意識の向上等の機会を提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	81	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置などを行います。
令和02年度	81	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置などを行います。
令和03年度	81	他の就職関連機関と連携してのセミナー開催、就業情報等の広報、託児設置などを行います。
合計	243	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
就業セミナーの実施回数	3回	3回	(見直し中)
セミナー参加者数	37人	37人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策1(印旛沼周辺地域等の整備推進を図ります)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費	
事業名	576	観光施設維持管理事業	
担当所属		産業振興課	事業期間 平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	観光施設の維持管理を行います。 ①佐倉新町おはやし館管理運営業務 (佐倉囃子(佐倉市指定無形民俗文化財)の伝統啓発、山車人形の展示、観光情報の提供や郷土の文化、伝統行事、物産等の紹介) ②佐倉ふるさと広場管理棟管理業務:佐倉市観光協会に委託(単年度) (ふるさと広場、サイクリングロード等利用者の休憩等施設)
事業の目的	観光振興施設を適切に維持管理することにより、観光客の満足度を高めるとともに、市内観光の振興を図ります。
事業の効果	施設利用者が、安心、安全に施設を利用することができ、満足度の向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	11,935	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
令和02年度	11,935	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
令和03年度	11,935	①佐倉新町おはやし館の管理運営 ②佐倉ふるさと広場管理棟の管理委託 ③その他市内観光施設の設備点検
合計	35,805	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
佐倉新町おはやし館開館日数(年間)	305日	305日	(見直し中)
佐倉新町おはやし館利用者数(年間)※1～12月	11,000人	11,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策1(印旛沼周辺地域等の整備推進を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7842	観光資源創出事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の観光資源を発掘し、活用・創造しようとするものです。 印旛沼周辺地域について、北総を代表する観光拠点となるよう県と連携を図って整備を進めています。 また、佐倉の歴史や自然を体験できる観光のソフト事業開発を進めています。
事業の目的	佐倉市の歴史・自然・文化を活用し、観光地としての魅力を高めることを目的とします。
事業の効果	観光資源の再評価、及び新たな観光資源の創造を行うことにより、来訪者数の増加を図るとともに、市民の郷土愛の向上に寄与します。 交流人口の増加、及び市内観光産業の活性化につなげます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	64,681	①印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づく観光・学習船の運行委託 ②県等と連携した関東広域周遊ルート事業の実施 ③かわまちづくり計画に基づき、県が整備する舟戸地区一里塚上にトイレを整備するまでの間、仮設トイレを設置 ④佐倉ふるさと広場を拠点としたサイクルツーリズムの拠点整備
令和02年度	7,786	①印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づく観光・学習船の運行委託 ②県等と連携した関東広域周遊ルート事業の実施
令和03年度	7,786	①印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づく観光・学習船の運行委託 ②県等と連携した関東広域周遊ルート事業の実施
合計	80,253	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
創出事業数	3事業	3事業	(見直し中)
参加者の満足度	88%	88%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策1(印旛沼周辺地域等の整備推進を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	13011	飯野台観光振興施設管理運営事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	飯野台観光振興施設(印旛沼サンセットヒルズ)の管理運営を行います。 (オートキャンプ場、芝生広場、テニスコート、野鳥の森)
事業の目的	印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づき、農業体験や余暇活動を楽しむ機会の提供等による施設の魅力向上により、来場者の満足度の向上や、印旛沼周辺地域の活性化を図ります。
事業の効果	来場者の満足度の向上等により、交流人口の増加が期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	16,881	- 施設の管理、景観の整備 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出し - 来場者へのサービス提供 - 市民・観光農園の管理
令和02年度	16,915	- 施設の管理、景観の整備 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出し - 来場者へのサービス提供 - 市民・観光農園の管理
令和03年度	16,915	- 施設の管理、景観の整備 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出し - 来場者へのサービス提供 - 市民・観光農園の管理
合計	50,711	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
飯野台観光施設(印旛沼サンセットヒルズ)管理日数(年間)	359日	359日	(見直し中)
飯野台観光施設(印旛沼サンセットヒルズ)利用者数(年間)	50,500人	51,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策2(花や歴史的資産を活用したイベントの充実を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	724	観光イベント事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	地域の観光資源を活用したさまざまな主体による観光イベントを実施します。 特に、花の見ごろに合わせて行われる各種イベント(城址のさくら、チューリップフェスタ等)を総称して「佐倉フラワーフェスタ」と位置付け、「花のまち佐倉」のPRを行います。 <主なイベント> ・佐倉チューリップフェスタ(於:佐倉ふるさと広場) 佐倉の自然の象徴でもある印旛沼の周辺(佐倉ふるさと広場)において、佐倉ゆかりの地オランダで著名な花・チューリップ(約60万本)を咲かせ、観光資源とします。 ・時代まつり(於:新町地区) 佐倉の歴史的観光資源「旧城下町」を活用したイベントとして、「時代まつり」を行い、江戸時代の城下町の様子等を紹介します。
事業の目的	観光振興を図るためのイベントを通して、活力ある地域づくりや魅力ある観光地づくりを推進します。
事業の効果	観光客の誘致により交流人口の増加が図られ、地域の産業振興に寄与することが期待されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	56,071	・城址のさくら、チューリップフェスタ、花火大会、時代まつりの開催のほか、秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。 ・国立歴史民俗博物館との共働事業の一環で、城址公園内の桜をライトアップします。
令和02年度	56,364	・城址のさくら、チューリップフェスタ、花火大会、時代まつりの開催のほか、秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。 ・国立歴史民俗博物館との共働事業の一環で、城址公園内の桜をライトアップします。
令和03年度	56,364	・城址のさくら、チューリップフェスタ、花火大会、時代まつりの開催のほか、秋祭りやチューリップの植栽に関わる補助をします。 ・国立歴史民俗博物館との共働事業の一環で、城址公園内の桜をライトアップします。
合計	168,799	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
既存イベントの見直し	2事業	2事業	(見直し中)
佐倉チューリップフェスタ来場者満足度	93%	93%	
佐倉時代まつり来場者満足度	95%	95%	
佐倉城址のさくら来場者満足度	95%	95%	
佐倉市民花火大会来場者満足度	88%	88%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策3(観光施設間・団体間の連携強化を図ります)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	287	観光協会等支援事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	観光振興(観光案内サービスの向上、観光PR活動の推進等)を実施している関連団体について、組織運営や実施イベント等への補助を行います。
事業の目的	観光施策を効果的に推進します。
事業の効果	市と連携を図りながら観光案内サービス提供や観光PR活動推進を行います。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,820	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
令和02年度	4,820	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
令和03年度	4,820	観光協会に補助金を支出することで、印旛沼周辺美化事業、観光プロモーション事業、観光宣伝事業を支援します。
合計	14,460	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
支援団体数	1団体	1団体	(見直し中)
観光協会(京成佐倉駅前)における観光客対応件数	15,000件	15,000件	
観光協会会員数	220名	220名	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策4(観光情報を積極的に発信します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 経常経費		
事業名	725	観光広報事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所にて観光案内業務を行います。業務は佐倉市観光協会に委託しています。
事業の目的	観光客や来訪者に観光情報の他、施設案内や飲食店等の情報を提供します。
事業の効果	観光情報センターを適切に管理し、観光客や来訪者に佐倉の歴史や、文化、街散策、お土産等の観光情報を提供することにより、佐倉の観光地としての魅力向上につなげています。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	7,933	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
令和02年度	7,933	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
令和03年度	7,933	JR 佐倉駅前観光情報センター及び京成佐倉駅前観光案内所の運営業務を委託します。
合計	23,799	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
JR 佐倉駅前観光情報センター・京成佐倉駅前観光案内所の運営日数	359日	359日	(見直し中)
JR 佐倉駅前観光情報センター電話対応件数	1,300件	1,300件	
京成佐倉駅前観光案内所電話対応件数	7,000件	7,000件	
JR 佐倉駅前観光情報センター利用者数	14,500人	14,500人	
京成佐倉駅前観光案内所利用者数	13,000人	13,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策4-施策4(観光情報を積極的に発信します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 6款-1項-3目 / 臨時経費		
事業名	7839	観光情報発信事業		
担当所属		産業振興課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	ガイドマップやパンフレット等、紙媒体による観光情報の発信を行うとともに、インターネットを活用した、最新の観光情報を随時収集・発信します。また、今後増加が予想される外国人観光客に対応するため、多言語版のパンフレットやポータルサイトの整備を行っていきます。
事業の目的	様々なツールを利用しながら、佐倉の魅力を情報発信し、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	交流人口の増加により、市内産業の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	3,995	①観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ②既存パンフレットの増刷及び外国版パンフレットの新規製作を行います。 ③市内13か所に設置してあるWi-Fi維持管理を行います。
令和02年度	3,995	①観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ②既存パンフレットの増刷及び外国版パンフレットの新規製作を行います。 ③市内13か所に設置してあるWi-Fi維持管理を行います。
令和03年度	3,995	①観光情報誌に広告記事を掲載することにより、観光客の誘致を図ります。 ②既存パンフレットの増刷及び外国版パンフレットの新規製作を行います。 ③市内13か所に設置してあるWi-Fi維持管理を行います。
合計	11,985	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
観光宣伝用品作成業務委託料	992千円	992千円	(見直し中)
掲載雑誌発行部数	25万部	25万部	
パンフレット発行部数	22,500冊	22,500冊	
観光客数の増加割合	10%	10%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費	
事業名	213	文化財普及啓発事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民や一般に向け、文化財や歴史、文化資産に関する各種普及事業を行います。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	694	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ガーデンヨガ」「庭と音楽と夕暮れ」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
令和02年度	694	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ガーデンヨガ」「庭と音楽と夕暮れ」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
令和03年度	694	佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座へ講師派遣、文化財関係のリーフレットを発行します。 文化財施設を活用し、「ガーデンヨガ」「庭と音楽と夕暮れ」「観月の夕べ」「甲冑試着」などの普及事業を実施します。 説明板未設置の文化財に説明板等を設置します。
合計	2,082	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化財説明板等の設置修繕数	1基	1基	(見直し中)
文化財普及啓発事業実施回数	20回	20回	
公民館・学校等への講師派遣・協力の回数	20回	20回	
文化財普及啓発事業参加者数	5,000人	5,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7332	市史資料調査・収集・保存事業		
担当所属		行政管理課	事業期間	平成11年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市に寄託されている佐倉藩資料である「下総佐倉堀田家文書」を始めとして、佐倉市内外の個人や資料保存機関に所蔵されている古文書を中心とした歴史資料の調査・収集を進め保存することによって、将来にわたって伝えていきます。
事業の目的	・佐倉にとって貴重な歴史資料を後世に伝えるために行います。 ・古文書等の歴史資料が整理・保存されることによって市民の活用が進みます。 ・市民が誇れる歴史資産としての古文書等の重要性を市民に伝えることができます。
事業の効果	・貴重な歴史資料が後世に残され伝えられていきます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,657	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
令和02年度	1,657	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
令和03年度	1,657	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料のマイクロフィルムを撮影します。 ・調査によって所在が確認された古文書等の歴史資料を収集し保存します。
合計	4,971	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
古文書等歴史資料調査の件数	3件	3件	(見直し中)
マイクロフィルム撮影した資料の活用件数	10件	10件	
古文書等歴史資料の撮影数	計21,000コマ	計23,000コマ	
古文書等の歴史資料の収集件数	3件	3件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 2款-1項-4目 / 臨時経費		
事業名	7334	市史資料普及事業		
担当所属		行政管理課	事業期間	平成9年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉の歴史に関しての最新の研究成果を市民に提供するため『佐倉市史研究』を定期的に刊行します。 ・佐倉の歴史を市民に普及するため、歴史研究者を招き「佐倉の歴史講演会」を開催します。 ・市民から活字化の要望が強い古文書等の歴史資料を活字化(翻刻)した『佐倉市史料叢書』を継続して刊行します。
事業の目的	・佐倉の歴史に関する研究誌、史料集の刊行、講演会の実施より市民に佐倉の歴史を普及し、「歴史のまち佐倉」の市民の郷土意識を喚起します。
事業の効果	・佐倉市に愛着をもつ市民が増えることによって、歴史資料の大切さを理解する気風がはぐくまれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,359	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第33号の刊行 ・『佐倉市史料叢書4』の刊行 ・『佐倉市史料叢書5』の刊行準備 ・『総州佐倉御城府内之図』(城絵図)の増刷
令和02年度	2,092	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第34号の刊行 ・『佐倉市史料叢書5』の刊行 ・『佐倉市史料叢書6』の刊行準備
令和03年度	2,092	・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第35号の刊行 ・『佐倉市史料叢書6』の刊行 ・『佐倉市史料叢書7』の刊行準備
合計	6,543	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
講演会の開催回数	1回	1回	(見直し中)
『佐倉市史研究』の刊行回数	1回	1回	
『佐倉市史研究』の印刷冊数	800冊	800冊	
『佐倉市史料叢書』の刊行回数	1回	1回	
『佐倉市史料叢書』の印刷冊数	1,000冊	1,000冊	
講演会参加者	100人	100人	
『佐倉市史研究』購入数(年間)	100冊	100冊	
『佐倉市史料叢書』購入数(年間)	50冊	50冊	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策1(歴史・文化を普及します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	12539	日本遺産活用推進事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・日本遺産構成文化財の普及・活用・保存を図ります。 ・城下町佐倉の歴史文化資産を活かした地域の活性化を図ります。 ・城下町佐倉の祭礼文化を活かした地域の活性化を図ります。 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。
事業の目的	日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。
事業の効果	・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。 ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかったと感じる人びとの増加につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	3,920	・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産サミットに参加します。 ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・甲冑・武家衣装の試着体験を行います。 ・日本遺産体験プログラムのPRを行います。 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の編集を行います。
令和02年度	6,288	・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産サミットに参加します。 ・「城下町佐倉絵図集成」(仮)の印刷製本・販売を行います。 ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・甲冑・武家衣装の試着体験を行います。 ・オリンピックパラリンピックに向け日本遺産構成文化財について映像、SNS等を活用したPRなどを行います。
令和03年度	3,650	・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産サミットに参加します。 ・旧武居家住宅(武家屋敷)の体験事業を行います。 ・城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発を通じて地域の活性化を図ります。 ・甲冑・武家衣装の試着体験を行います。 ・日本遺産について映像・SNS等を活用したPRなどを行います。
合計	13,858	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
日本遺産普及事業件数	3件	3件	(見直し中)
日本遺産構成文化財を対象とした補助事業件数	3件	3件	
引き回し可能な旧佐倉町山車の台数	4台	5台	
文化財施設3館の入館者数	56,000人	59,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-2 目 / 臨時経費	
事業名	217	井野長割遺跡保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・国指定史跡の井野長割遺跡の保存・整備を行います。 ・本格的な史跡整備に向けて整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。
事業の目的	・指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。 ・整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。
事業の効果	・国指定史跡が、適正に保存されます。 ・国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,336	・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施
令和02年度	3,086	・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施 ・国指定15周年記念展示・講演会
令和03年度	17,726	・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣 ・部分公開 ・見学会実施 ・説明板・表示等設置
合計	23,148	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
検討委員会開催回数	2回	2回	(見直し中)
井野長割遺跡に関する普及事業の開催回数	10回	10回	
井野長割遺跡に関する普及事業の参加者数	500人	500人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費	
事業名	314	文化財保護事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・市内に所在する指定文化財の所有者等に、経常的な管理に対する補助金を支出して経済的に支援します。 ・文化財基本調査を継続し、基礎データの蓄積を図ります。
事業の目的	市指定文化財の所有者や管理者、伝承者を対象に補助事業を行い、市の共有財産の適切な管理を行うとともに文化財基本調査を進め、市民の保護意識浸透を図ります。
事業の効果	・市内の文化財を市民共通の財産として後世に伝えます。 ・文化財指定や保護計画の策定に際して、目安づくりができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	772	・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助)
令和02年度	772	・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助)
令和03年度	772	・文化財調査委託(建造物・仏像・社寺等の調査) ・指定文化財の管理(草刈・剪定等) ・文化財保存事業補助金の支出(指定文化財 10 件の維持管理に要する経費補助)
合計	2,316	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助金交付件数	10件	10件	(見直し中)
調査等実施数	3件	3件	
城下町の歴史に愛着を持つ市民の割合	50%	50%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費	
事業名	315	市内遺跡所在確認調査事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・埋蔵文化財包蔵地(遺跡)内で計画される土木工事に先立って、埋蔵文化財発掘調査を実施します。 ・個人・中小企業等の事業に伴う調査に対しては、費用対効果・緊急性と照らし、一部公費負担します。 ・佐倉城跡など重要遺跡の調査を実施します。
事業の目的	・公費導入によって個人事業者や中小企業の埋蔵文化財調査費用の負担を軽減させます。 ・埋蔵文化財の取扱い事務の一部である試掘を公費負担によって実施し、事業者の負担を軽減させます。
事業の効果	・埋蔵文化財に公費を導入することによって、民間事業と埋蔵文化財の保護の調整の適正化と迅速化を促進します。 ・市事業に係る小規模な発掘調査にも対応します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	20,492	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
令和02年度	20,492	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
令和03年度	20,492	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行
合計	61,476	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化財保護法届出通知件数	90件	90件	(見直し中)
市内発掘調査指導件数	3件	3件	
直営発掘調査件数	18件	18件	
埋蔵文化財発掘調査報告書刊行冊数	1冊	1冊	
埋蔵文化財照会件数	30件	30件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	323	本佐倉城跡保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成10年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国指定史跡の本佐倉城跡の保存・整備を行います。本格的な史跡整備に向け、隣接する酒々井町と共同で整備検討委員会を開催し、将来に向けた整備の方向性を決定します。史跡内の維持管理を行います。
事業の目的	国史跡の適正な保存が図れ、国民共有の財産である文化財の保護・継承及び活用に資することができます。
事業の効果	本佐倉城を訪れる市民を増加させ、市民の郷土に対する愛着の醸成に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,935	草刈(3回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 国史跡指定20周年記念事業(シンポジウム記録作成)
令和02年度	2,780	草刈(3回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 便益施設用地購入 便益施設建設に伴う発掘調査 便益施設整備工事
令和03年度	2,410	草刈(3回/年) 剪定・伐採 整備検討委員会の開催(酒々井町と共同、3回/年) 便益施設整備工事
合計	8,125	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
検討委員会開催回数	1回	1回	(見直し中)
普及事業開催回数	2回	2回	
普及事業の参加者数	250人	250人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費	
事業名	519	考古及び民俗資料整理事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・文化財収蔵庫で保管されている考古・民俗資料等の整理を行います。 ・考古・民俗資料の分類整理及び図面・写真の収納整理、埋蔵文化財の修復を実施します。 ・新たに発見される遺物のほか、寄付資料など収蔵資料は増加しているため、管理手法・公開手法を検討します。 ・考古資料の保存処理に国庫・県費補助を導入します。 ・考古・民俗資料の展示を行います。
事業の目的	・考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。 ・市内各施設における資料の貸出展示等依頼にも積極的に応じます。 ・国庫補助事業関連の出土品の台帳化を進めます。
事業の効果	・市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。 ・学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくなります。 ・佐倉市の歴史を市民、佐倉市を訪れた方にアピールでき、市への愛着、理解を深めることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	6,784	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
令和02年度	6,784	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
令和03年度	6,784	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
合計	20,352	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
資料台帳化点数	1,500点	1,500点	(見直し中)
資料修復・保存処理件数	5点	5点	
資料活用件数	20件	20件	
資料撮影・写真・データ提供件数	20件	20件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-2 目 / 経常経費	
事業名	625	文化財施設管理運営事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・旧堀田邸・武家屋敷・佐倉順天堂記念館を市内文化財として維持管理します。 ・広く一般公開するほか、佐倉フィルムコミッションのロケ地として活用します。
事業の目的	・文化財施設を市民はじめ全国からの見学者に公開し、佐倉の歴史や文化を普及します。 ・施設を適切に維持管理します。
事業の効果	佐倉の歴史、文化の良さが伝わります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	27,773	文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
令和02年度	27,773	文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
令和03年度	27,773	文化財施設3館(佐倉順天堂記念館・武家屋敷・旧堀田邸)の管理運営を行い、通年開館して市民や観光客に公開します。
合計	83,319	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
開館日数	307日	307日	(見直し中)
撮影使用(有料)件数	35件	35件	
年間入館者数	44,000人	44,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 経常経費		
事業名	631	市民文化資産保全活用事業		
担当所属		文化課	事業期間	平成14年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化資産制度を推進して、住民とともに市内の文化資産を保護します。市民文化資産の保全活用のため、調査を行い、市民文化資産運用委員会を開催して選定を行います。
事業の目的	・地域住民により長く保護継承され、地域の特質を表象する市民文化資産を選定します。 ・制度の周知とあわせ、選定された市民文化資産の周知を図ります。
事業の効果	地域の資産を市民共有の財産として守り伝え、佐倉の歴史文化の良さを広めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	125	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行います。 選定物件に説明板を設置します。
令和02年度	125	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行います。 選定物件に説明板を設置します。
令和03年度	125	市民文化資産運用委員会を開催し、資産申請選定事務等を行います。 選定物件に説明板を設置します。
合計	375	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
選定候補審議件数	1件	1件	(見直し中)
市民文化資産説明板設置数	1基	1基	
選定件数	20件	21件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	7793	文化財補助事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	民間所有の指定・登録文化財等において、修理・整備等に対し市が補助を行い、所有者・管理者の負担を軽減して文化財を保護するとともに、将来にわたって良好に保存していきます。 平成27年度から定期的に指定・登録文化財の状況調査を行い、実施計画の見直し・予算要求に反映させます。
事業の目的	指定・登録文化財の所有者・管理者の負担を軽減するとともに、文化財を適正に保護します。
事業の効果	指定・登録文化財を良好な状態で、後世に伝えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	4,090	指定・登録文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行います。
令和02年度	12,485	指定・登録文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行います。
令和03年度	10,500	指定・登録文化財等の維持管理、修理等に対する補助を行います。
合計	27,075	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
補助事業件数	3件	3件	(見直し中)
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う人の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	10542	埋蔵文化財収蔵施設整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成26年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	旧弥富小学校敷地内に収蔵施設と作業室を設置して遺物を保管・整理します。宮小路、山崎に収蔵施設を設置して遺物を保管します。 また、収蔵施設の老朽化に伴い修繕を実施します。
事業の目的	発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。最終的には、資料を弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。 また、室内で作業に従事する調査補助員や、資料実見に訪れる学生・研究者、展示室に訪れる児童の安全を確保するため修繕を実施します。
事業の効果	専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。 また、資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。 さらに、老朽化した箇所の修繕を実施することで、不測の怪我や事故を未然に防ぐことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	7,094	新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～令和2年1月31日) 収蔵庫修繕
令和02年度	3,000	新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～令和2年1月31日) 新設作業室賃貸借 新設作業室警備 収蔵庫修繕
令和03年度	3,000	新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～令和2年1月31日) 新設作業室賃貸借 新設作業室警備 収蔵庫修繕
合計	13,094	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
専用に収蔵に利用する施設数	5棟	6棟	(見直し中)
収蔵施設の箇所数	3か所	3か所	
市内外で展示される収蔵品数	664点	664点	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策2(歴史文化資産を保全・活用します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-2 目 / 臨時経費	
事業名	11261	文化財保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市の歴史文化資産を様々な情報媒体を経由して情報発信します。 ・見学者の利便性・安全性を向上します。
事業の目的	・佐倉学(学校教育・社会教育)の支援を行います。 ・歴史文化遺産を活用した交流人口の増加を図ります。 ・見学者の利便性の向上を目指します。
事業の効果	・訪れた場所でも携帯情報端末から佐倉の歴史文化のより多くの情報を知ることができます。 ・佐倉学の学習支援の一助となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	497	・社寺歴史文化遺産調査 ・城館跡リーフレット作成
令和02年度	84	・社寺歴史文化遺産調査 ・おたつの碑他の環境整備(剪定等) ・文化財管理システムの整備(遺跡、史跡、歴史的建造物)の準備
令和03年度	24	・市所有管理史跡の環境整備 ・文化財管理システムの整備(遺跡、史跡、歴史的建造物)の準備
合計	605	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
文化財案内板・標柱の設置件数	5基	5基	(見直し中)
史跡等の環境整備の件数	1か所	1か所	
佐倉を歴史文化豊かなまちと思う人の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	7665	歴史的建造物保全整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市内の歴史的建造物基本調査の結果に基づき、詳細調査を行い、文化財指定・登録につなげます。
事業の目的	・歴史的建造物の保存整備に欠かすことのできない基礎資料の蓄積を図ります。 ・詳細調査を行うことにより文化財指定・登録につなげることができます。
事業の効果	・歴史的建造物の現況を把握することができます。 ・新町通りなど、古い町並みの修理修景に際しては、原資料として価値あるものとなります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	433	・旧駿河屋の維持管理 ・旧吉田玉照堂の市登録有形文化財事務 ・登録有形文化財制度リーフレット配布
令和02年度	433	・旧駿河屋の維持管理 ・旧吉田玉照堂報告書印刷 ・登録有形文化財制度リーフレット配布 ・市内歴史的建造物調査委託
令和03年度	433	・登録有形文化財制度リーフレット配布 ・市内歴史的建造物調査委託
合計	1,299	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
歴史的建造物調査対象	1件	1件	(見直し中)
市内の文化財指定・登録された歴史的建造物	20件	21件	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	7811	旧堀田邸保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国重要文化財の旧堀田家住宅の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	国民共通の財産である国重要文化財「旧堀田家住宅」を適切に維持整備して、後世に伝えます。
事業の効果	市民や観光客等に佐倉の歴史文化を伝えるとともに、佐倉市の価値を高めます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,112	・建築時の襖の修繕・ ・畳修繕
令和02年度	6,660	・建築時の襖の修繕等 ・茅門修繕(茅葺屋根の葺き替え等) ・土蔵屋根漆喰修繕
令和03年度	6,300	・建築時の襖の修繕等 ・国指定名勝の景観整備としての除伐
合計	15,072	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
修理整備実施件数	2件	2件	(見直し中)
旧堀田邸入館者数	18,000人	20,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	7814	旧平井家保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	- 平成22年度に寄贈された旧平井家住宅の保存・活用のあり方を検討し、市民参加により整備・検討します。活用のあり方に即した保存整備事業を実施します。 - これまでの武家屋敷等で実施した保存・公開を目指した保存整備とは異なり、保存・公開・活用を目的とします。 - 国登録有形文化財として活用を前提とした保存整備を行います。
事業の目的	新町地区の商家である旧平井家住宅は、城下町の歴史文化を伝える貴重な歴史的建造物です。この建物を保存整備と活用の両側面から整備します。
事業の効果	歴史的建造物の保存と併せて、これまで以上に観光資源として活用できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	546	- 建物修繕 - 臨時公開
令和02年度	930	- 臨時公開 - 建物修繕 - 境界確定
令和03年度	1,500	施設の維持管理に要する経費、修繕
合計	2,976	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
修理整備件数	1か所	1か所	(見直し中)
公開日数	4日	4日	
施設の利活用状況の進捗	臨時公開	基本設計・実施設計、臨時公開	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	9303	武家屋敷保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・県指定文化財の旧河原家住宅を含む佐倉武家屋敷3棟の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。 ・経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	・文化財の価値や安全性を維持向上させ、市民や観光客等に向け、佐倉の歴史文化の理解促進を図ります。
事業の効果	・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加することが期待できます。 ・佐倉を訪れたい人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,007	・武家屋敷の応急修繕(差し茅・畳替え)
令和02年度	595	・武家屋敷の応急修繕(差し茅等) ・北側斜面土留工事
令和03年度	600	・武家屋敷の応急修繕(差し茅等) ・北側斜面土留工事
合計	2,202	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
整備等の件数	2件	2件	(見直し中)
武家屋敷の入館者数	24,000人	25,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策5-施策3(歴史的建造物を保全・整備します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-2目 / 臨時経費	
事業名	9304	佐倉順天堂記念館保存整備事業	
担当所属		文化課	事業期間 昭和58年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	県指定文化財旧佐倉順天堂の現況を把握し、長期的な視野を持って計画的な整備を実施します。経常的な修繕で賄いきれない大規模な修理や防災設備の整備などを検討し、文化財の価値や安全性を向上させます。
事業の目的	・文化財の価値や安全性を維持向上させ、市民や観光客等に向け、佐倉の歴史文化の理解促進を図ります。
事業の効果	・郷土の歴史文化に誇りを持てる人が増加することが期待できます。 ・佐倉を訪れたい人が増加します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	495	・笠木堀修繕
令和02年度	5,000	・屋根漆喰修繕
令和03年度	0	
合計	5,495	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
整備実施件数	1件	1件	(見直し中)
佐倉順天堂記念館入館者数	12,000人	13,000人	
佐倉を歴史文化豊かなまち思う市民の割合	69%	70%	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 臨時経費		
事業名	103	美術館企画展事業		
担当所属		美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	国内外の優れた作品を紹介するとともに、佐倉の美術史を明らかにする展覧会を実施します。
事業の目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。
事業の効果	- 幅広いジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図ります。 - 様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	30,000	アートプロジェクト展(対話型鑑賞に重点を置いた展示)、小林ドンゲ展(佐倉・房総ゆかりの作家を紹介)、サミュエル・イエスルン・デ・メスキータ展(エッシャーの師であるオランダの版画家の作品を紹介)を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。
令和02年度	30,000	京都の工芸とデザイン展(佐倉ゆかりの浅井忠らの図案等を紹介／共同企画)、現代作家の作品展(千葉にゆかりのある若手アーティストの作品を紹介する。)、小村雪岱展(没後80年を迎える佐倉ゆかりの挿絵画家の作品を紹介する回顧展)を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。
令和03年度	30,000	国内外の作家の企画展を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供します。
合計	90,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間企画展実施回数	3回	3回	(見直し中)
年間企画展入場者数	10,500人	10,500人	
1日平均企画展入場者数	87人	87人	
年間来館者数	84,000人	84,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	329	美術館収蔵作品展事業		
担当所属		美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市民の財産としてのコレクションを公開するとともに、佐倉の美術史を紹介します。収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催します。
事業の目的	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、郷土ゆかりの作家がどのように創作活動を展開し、美術史の中でどのような役割を果たしてきたのかを周知します。
事業の効果	郷土ゆかりの作家の紹介により、佐倉・房総の郷土への関心を高め心豊かな市民生活の営みに寄与するとともに、来館者数の増加を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,168	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
令和02年度	1,168	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
令和03年度	1,168	収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催し、市民が気軽に足を向けられる作品公開の場を提供します。
合計	3,504	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間収蔵作品展実施回数	3回	3回	(見直し中)
年間収蔵作品展入場者数	13,000人	13,000人	
年間来館者数	84,000人	84,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	434	美術館作品収集保管事業		
担当所属		美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・市立美術館に相応した市ゆかりの作家の作品を中心に主に寄付を通じて収集します。 ・収蔵品を良好な状態で保管します。
事業の目的	・市民の美術財産を拡充し鑑賞の機会を提供することで、市民の豊かな心を育みます。 ・より良い状態で管理・補修することで財産価値を高め、佐倉市ゆかりの作家の美術作品や資料を後世に伝えます。
事業の効果	市立美術館に相応した作品を収集し保管することにより、収蔵作品展を充実させ、多くの市民に対し美術のすばらしさを紹介します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	1,470	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集するとともに収蔵作品を大切に保管します。
令和02年度	1,470	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集するとともに収蔵作品を大切に保管します。
令和03年度	1,470	主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集するとともに収蔵作品を大切に保管します。
合計	4,410	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間新規収蔵作品数(寄贈)	10点	10点	(見直し中)
年間新規収蔵作品数(購入)	0点	1点	
美術品収蔵作品総数	1,290点	1,295点	
収蔵作品展開催数	3回	3回	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-6 目 / 臨時経費		
事業名	7356	美術館施設改修事業		
担当所属		美術館	事業期間	平成 28 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	引き続き、市立美術館として芸術文化の振興に寄与する施設のあり方を検討しながら、ESCO 事業の運用により、省エネルギー化及び安定した温湿度管理を図ります。また、老朽化した設備の改修を順次実施します。
事業の目的	ESCO 事業による空調設備の管理を行うとともに、開館から四半世紀を経て老朽化した施設の管理修理を適切に行います。
事業の効果	美術館施設の恒常的な施設機能を維持し、美術館利用者が年間を通して快適に施設を利用できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	19,511	空調設備改修の ESCO 事業によるサービス委託をします。
令和 02 年度	19,690	空調設備改修の ESCO 事業によるサービス委託をします。
令和 03 年度	19,690	空調設備改修の ESCO 事業によるサービス委託をします。
合計	58,891	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
修繕・工事	1 式	1 式	(見直し中)
光熱水費実額	21,566 千円	21,566 千円	
施設及び設備の不具合に起因する展示会中止件数	0 件	0 件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策1(芸術・文化とのふれあいの場を提供します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-5 目 / 臨時経費		
事業名	7457	市民音楽ホール施設整備事業		
担当所属		市民音楽ホール	事業期間	昭和 59 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・施設や設備の適切な機能維持に努めます。 ・施設や設備の計画的な整備、修繕等を実施します。
事業の目的	・将来にわたり芸術文化活動環境を市民に提供していきます。 ・改修工事を実施するなどにより、安全で快適な施設環境を市民に提供します。
事業の効果	良好な施設環境を提供することにより、市民の芸術文化活動が活性化されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	2,443	佐倉市民音楽ホール第 4 駐車場改修工事
令和 02 年度	0	—
令和 03 年度	0	—
合計	2,443	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
施設・設備の修繕・改修工事等の件数	1 件	—	(見直し中)
施設・設備の不具合・故障により中止となった音楽ホールでの公演件数	0 件	0 件	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策2(市民による芸術・文化活動を支援します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-5目 / 経常経費		
事業名	325	市民音楽ホール自主文化事業		
担当所属		市民音楽ホール	事業期間	昭和59年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘し、年間を通してオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
事業の目的	ホールの特性を生かしながら様々な音楽事業を提供することで、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現を図ります。
事業の効果	音楽芸術に接する機会を提供したり、音楽活動に参加する機会を提供することにより、市民生活にゆとりや潤いを提供できるとともに、市民音楽活動の活性化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	10,157	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘しオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
令和02年度	10,157	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘しオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
令和03年度	10,157	・クラシック音楽を中心に世界一流の演奏家や日本を代表する演奏家などを招聘しオーケストラ、室内楽、ピアノ、声楽など様々な公演を提供します。 ・市民音楽団体の支援、音楽関係公演の共催、市民参加による各種フェスティバルなどを実施します。
合計	30,471	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
主催公演の実施本数	10本	10本	(見直し中)
自主文化事業の入場者数	16,500人	16,500人	
主催公演の入場者の満足度	85%	85%	
市民参加型事業への参加団体数	32団体	32団体	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策2(市民による芸術・文化活動を支援します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9款-5項-6目 / 経常経費		
事業名	636	美術館教育普及事業		
担当所属		美術館	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	広く美術の振興をはかるため、市民協働によるプロジェクトや、実行委員会形式の展覧会、ワークショップ、コンサート、イベントなどをおこないます。またホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術・文化の情報を発信します。
事業の目的	・地元団体との共催展覧会や、美術館での市民ボランティアなど、一歩踏み込んだ美術館での活動を通し、公立美術館が市民にできることは何かを探っていきます。 ・美術に興味のなかった人々を対象に事業を展開し、美術に関心を持つ層を広げていきます。 ・美術には興味があっても、とにかく足を運んでもらい、美術館に親しみを持ってもらうところから、利用者層の拡大を図ります。
事業の効果	芸術、文化や美術館を身近に感じられるようになったり、新たな視点を持って、地域や日常を見つめ直すことにより、より豊かな市民生活をおくることに寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成31年度	2,471	・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
令和02年度	2,471	・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
令和03年度	2,471	・広く美術の振興をはかるため、市民参加型の展示、ワークショップ、イベント等を行います。 ・ホームページや印刷物、各種メディアを通じて美術館の活動や芸術文化の情報を発信します。
合計	7,413	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度	令和02年度	令和03年度
年間参加型事業件数	6件	6件	(見直し中)
参加型事業参加者数(年間)	8,000人	8,000人	
年間来館者数	84,000人	84,000人	

総合計画の位置付け		第4章-基本施策6-施策3(芸術・文化に関する情報発信を行います)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 9 款-5 項-1 目 / 経常経費		
事業名	212	文化普及事業		
担当所属		文化課	事業期間	平成 28 年度～平成 31 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	・佐倉市の1年間の芸術文化関係記事や特集記事を掲載した文化情報誌「風媒花」を毎年発行します。 ・日本の名作映画の無料上映会「キネマの夕べ」を定期的に開催します。
事業の目的	・佐倉市内でおこなわれた 1 年間の芸術文化関係のできごとや、その時々の特ピックを広く市民にお知らせするとともに、記録として蓄積していくことを目的とします。 ・日本の名作映画を紹介するとともに、芸術鑑賞という文化活動の定着をめざします。
事業の効果	市民の芸術文化に対する興味関心を高め、生活の中にとりいれるきっかけをつくります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 31 年度	1,422	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
令和 02 年度	1,422	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
令和 03 年度	1,422	・「風媒花」を発行します。 ・「キネマの夕べ」を開催します。 ・女子美術大学等との連携を推進します。
合計	4,266	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 31 年度	令和 02 年度	令和 03 年度
文化情報誌「風媒花」の発行回数	1 回	1 回	(見直し中)
文化情報誌「風媒花」の発行部数	700 部	700 部	
「キネマの夕べ」の実施回数	6 回	6 回	
文化情報誌「風媒花」の配布、頒布部数(過年度発行分含む)	630 部	630 部	
「キネマの夕べ」の入場者数	1,000 人	1,000 人	